



## 今号のINDEX

- ・「(仮称)羽田連絡道路」の起工式典が行われました ..... p1
- ・「(仮称)羽田連絡道路」の概要 ..... p2
- ・羽田空港の機能強化に関する情報提供について住民説明会が開催されます ..... p3
- ・「臨海コンビナート都市連携シンポジウム2017」が開催されます ..... p4
- ・「横浜ノースドック FALL RUN」が開催されます 当日は基地開放デーです! ..... p4

## 「(仮称)羽田連絡道路」の起工式典が行われました



式典では、川崎市建設緑政局長から事業概要の説明が行われた後、「エイッ、エイッ、エイッ」の発声にあわせて盛砂に3回鍬を入れる「鍬入れ」が行われ、工事の安全かつ着実な推進が祈念されました。



平成29年9月30(土)に川崎市川崎区殿町三丁目で「(仮称)羽田連絡道路」の起工式典が開催されました。

川崎市及び東京都は、羽田空港と川崎市殿町を結ぶ橋(仮称)羽田連絡道路)の整備について、共同で進めており、工事の着手に当たり、式典を開催し、約200名が出席されました。



殿町地区では、川崎市が、ライフサイエンス・環境分野の研究開発拠点「キングスカイフロント」の形成を進めており、県では、公民共同事業として、再生・細胞医療の産業拠点「ライフイノベーションセンター」を整備し、平成28年4月に供用を開始しました。

(仮称)羽田連絡道路は、殿町地区の取組をさらに加速させるとともに、大田区の羽田空港跡地地区との連携強化に向けた重要なインフラとなります。

■ 問合せ先/ 神奈川県政策局自治振興部地域政策課 大橋 電話：(045)210-3255

## (仮称) 羽田連絡道路の概要

羽田空港の周辺地域や京浜臨海部は、国家戦略特別区域の東京圏（以下「同特区」という。）の一部として指定されています。同特区は、世界で一番ビジネスのしやすい環境を整備することにより、世界から資金・人材・企業等を集める国際的ビジネス拠点を形成するとともに、創薬分野等における起業・イノベーションを通じ、国際競争力のある新事業を創出することを目指しています。

特に、羽田空港跡地地区と川崎市殿町地区は、同特区における重要なエリアであり、世界とつながる成長拠点として、両地区が互いに連携していくことは、日本の国際競争力向上に大きく寄与するものです。

こうした中、平成 26 年9月に設置された「羽田空港周辺・京浜臨海部連携強化推進委員会」では、我が国の国際競争力の強化に向けて、国家戦略特別区域のプロジェクトの一環として、羽田空港周辺地区及び京浜臨海部の連携を強化し、成長戦略拠点の形成を図るため、必要な都市・交通インフラ整備等に取り組むこととしています。

(仮称) 羽田連絡道路は、羽田空港を中心として成長戦略拠点の形成を支えるインフラとして、多摩川の架橋により羽田空港跡地地区（環状第8号線）と川崎市殿町地区（国道 409 号）を結ぶ道路を、東京都、川崎市及び国土交通省航空局が協力して整備するものです。



出典：川崎市作成リーフレット

■ 問合せ先／ 神奈川県政策局自治振興部地域政策課 大橋 電話：(045) 210-3255

## 羽田空港の機能強化に関する情報提供について住民説明会が開催されます

国土交通省は、羽田空港の新たな飛行経路に係る環境対策、運用の見直しや騒音・安全対策等について、住民説明会を開催します。

日時 平成29年11月15日(水) 14時～19時

場所 川崎区役所大師支所 2階会議室(川崎市川崎区東門前2-1-1)

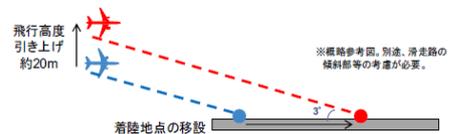
※ 開催中は、随時説明を受けられます。

詳しくは、<http://www.mlit.go.jp/koku/haneda/news/2017092001.html> か問合せ

### 住民説明会で新たに情報提供を行う事項

#### 1. 新飛行経路について新たに情報提供を行う事項

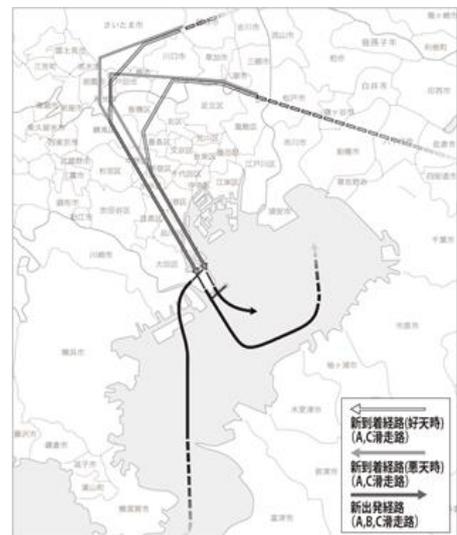
- ① 新飛行経路の旋回部分(カーブ部分)について、想定される航空機の運行に合わせ、一定の幅で曲線により提示【東京方面】
- ② 南風時の新到着経路について、航空機の着陸地点を南側に移設することにより、最終直線部分の飛行高度を約20メートル引上げ
- ③ 羽田空港の機能強化に向けたプロセスに関する最新の情報提供



#### 2. 落下物対策として現在検討中の事項

- ① 航空会社や航空機メーカーに対する、あらゆるチャネルを通じた未然防止策の徹底
- ② 国の職員等による駐機中の機体チェックの体制強化
- ③ 事案発生時の情報収集・原因分析の強化
- ④ 航空会社に対する処分等の検討
- ⑤ 保険の加入促進や見舞金制度の創設など保障の充実

### 提案されている飛行経路について南風時



- 南風運用の割合  
運用全体の約4割(年間平均)
- 南風時新飛行経路の運用時間帯  
15～19時(切り替え時間を含む)

出典：国土交通省航空局「羽田空港のこれから」  
ニュースレターより

### 羽田空港の機能強化について

国土交通省は、日本の豊かな暮らしを将来の世代に引き継ぐため、羽田空港の国際線を増便し、世界との結びつきをさらに深めていく必要があると考えています。

その具体化を進めるに当たっては、まず、その必要性や実現方策についてできる限り多くの方々に知っていただくべく、約2年間にわたり、今回提案の背景、音の聞こえ方、環境や安全確保などの課題に対しどのような対策が取り得るかなどについて情報提供が行われてきました。

国土交通省では、平成28年7月、これまでの取組を踏まえた上で、飛行経路の見直し以外の方策が見当たらないことの認識を含め羽田空港の国際線増便の必要性について関係自治体と共有認識を改めて確認し、これまでの課題整理や自治体意見を踏まえた「環境影響等に配慮した方策」を公表しました。

今後、2020年までの羽田空港の国際線増便に向け、航空保安施設等の施設整備や「環境影響等に配慮した方策」で示された環境・安全対策のさらなる具体化を進めていきます。できるだけ多くの方に知っていただけるよう幅広い情報発信や、正確でわかりやすい情報提供にも引き続き取り組んでいきます。

■ 問合せ先／ 神奈川県政策局自治振興部地域政策課 大橋 電話：(045)210-3255

## 「臨海コンビナート都市連携シンポジウム2017」が開催されます

国際競争の一層の激化、石油産業における事業環境の変化、生産設備の更新など、コンビナート地域は喫緊の課題に直面しています。

首都圏コンビナート地域が、引き続き日本経済を牽引し、その役割、重要性を果たしていくために、このシンポジウムでは、スマートコンビナートの構築を目指して、連携と国際競争力の強化、水素社会への課題、IoT・ビッグデータ活用、更なる省エネへの挑戦などについて議論を深めます。

このシンポジウムは、2010年に第1回を開催して以来、今年で8回目を迎えます。今回は、「スマートコンビナートを目指して」と題し、新たな道を展望します。

成城大学経済学部の平野創准教授に基調講演をしていただき、鹿島コンビナート、京葉コンビナート、京浜コンビナート、そして、石油コンビナート高度統合運営技術研究組合の各代表がパネルディスカッションを行います。

日時 平成29年10月31日(火) 13:30~17:00(終了後 交流会)

場所 川崎市産業振興会館 1階 大ホール(川崎市幸区堀川町66-20)

定員 先着250名(事前申込制)

参加費 無料 交流会参加費は、2,000円

詳しくは、<http://www.kcie-npo.jp/>

■ 問合せ先 / NPO 法人 産業・環境創造リエゾンセンター 電話：(044)522-5455

## 「横濱ノースドック FALL RUN」が開催されます 当日は基地開放デーです！



平成29年11月4日(土)に「横濱ノースドック FALL RUN」が開催されます。

マラソンのエントリーは終了しておりますが、当日は基地開放デーとなりますので自由にご入場いただけます。

但し、入場の際は本人確認できる「身分証明書」下記①~③のいずれかの提出が必須となります。※健康保険証は不可

- ① 運転免許証(有効期限内に限る。)
- ② パスポート(有効期限内に限る。)※推奨
- ③ 住民票(本籍地記載)+マイナンバーカード(写真付き)

米軍によるフードコーナーの出店(串焼き、ハンバーガー、ホットドッグ、ドリンク他)もあります。

普段なかなか入れない米軍施設でのマラソンの応援など、いつもは入れない京浜臨海部の一部を楽しんでみてはいかがでしょうか。

■ 問合せ先 / 横濱ノースドック FALL RUN 大会実行委員会 折内 電話：(090)9800-6838

### 編集・発行・問合せ先

神奈川県政策局自治振興部地域政策課 担当：折原 〒231-8588 横浜市中区日本大通1

電話 (045)210-3255 ファクシミリ (045)210-8837

ホームページ <http://www.pref.kanagawa.jp/div/0602/>

(お問合せは、こちらのホームページ下部の「お問合せフォーム」からお願いします。)